



平成 27 年 3 月 2 日

各 位

会社名 日機装株式会社  
代表者名 代表取締役社長 甲斐 敏彦  
(コード番号 6376 東証第1部)  
問合せ先 取締役経営企画部長 中村 洋  
(TEL. 03-3443-3717)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、昨年5月8日に公表しました平成27年3月期の連結業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	135,000	10,000	10,000	6,000	77.80
今回修正予想（B）	130,000	7,000	9,000	5,000	64.83
増減額（B－A）	△5,000	△3,000	△1,000	△1,000	
増減率（％）	△3.7	△30.0	△10.0	△16.7	
（参考）前期連結実績 （平成26年3月期）	121,548	9,423	11,330	5,897	70.78

#### 2. 修正の理由

当期の通期連結業績見通しについては、年度末に向けた生産、出荷の進捗状況や海外関連会社の状況などを含めて精査をしました結果、売上高および各利益段階において、期初に公表した予想数値に比べて減少する見込みとなりました。

売上高は、工業部門では、インダストリアル事業において、LNG 用ポンプなどで出荷時期の期ずれが発生したことなどが影響し、また、医療部門では、消費増税による駆け込み需要の反動減が想定以上に長期化しており、主力の国内透析装置の販売が期初計画に比べて減少する見込みとなったことなどにより、減少すると想定しています。

営業利益は、国内透析装置などの売上減少による影響の他、国内生産拠点再編に伴う費用や、国内ポンプ事業の収益構造改革のための費用、CRRT 事業の初期立ち上げ費用などが期初計画よりも増加することなどにより、減少すると想定しています。

経常利益、および当期純利益は、営業外収益として為替差益が発生する見込みであることから、営業利益に比べて減益幅が縮小するものと想定しています。

なお、期末の配当予想については変更ありません。

※上記の予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上